公立大学法人熊本県立大学　第3期中期目標（素案）　【 体系図 】

資料2－2

基　本　目　標

- 地域社会を担う人材育成の拠点としての大学
- 地域社会の発展に貢献する知的創造拠点としての大学
- 地域社会における学習･交流の拠点としての大学

重　点　目　標

- （1）教育の質の向上　継続
- （2）熊本地震からの復興支援を含めた地域に貢献する教育研究の推進　拡充
- （3）グローバル化の推進　新設

Ⅰ　大学の教育研究等の質の向上

1　教　育

人材育成

＜学士課程教育＞

論理的な思考かつグローバルな視点で自ら課題を抽出･分析し、創造的解決策の提示及び総合的判断ができる人材

積極性、自律性及び行動力を身につけ、社会状況の変化に柔軟に対応できる人材

地域社会や国際社会に興味･関心を持ち、多様性を認めることができる人材

コミュニケーション能力を持ち、協調性があり、社会において人的ネットワークを形成できる人材

高い職業観を持ち、主体的に自らの職業人生を構想･設計できる人材

＜大学院教育＞

国内外の諸課題の発見･解決のために専門的知識や研究能力を応用できる人材。博士後期課程においては自立して研究を遂行できる人材。

（1）入学者受入れ

①入学者受入れ方針に基づく学生の確保及び外国人留学生の増加

②大学院における多様な分野からの受入れ推進

（2）教育内容･方法等

①創造的復興及び防災･減災に関する教育の推進
地域課題解決に取り組む実践的･総合的な教育の充実

②外国語能力の向上及び国際的な視野と認識を高める教育の充実

③教育内容･方法等の質的向上、学生の視点に立った教育の実施

④優秀な教員の確保、教員の能力向上

⑤教育の実施体制の整備

（3）学生支援

①学生のボランティア活動、課外活動の活性化と支援

②学生への経済的支援

③学生の健康保持にかかる支援

④地域企業や地域社会と連携したキャリア教育の推進

⑤学生の就職支援、地域企業と連携した県内就職の促進

2　研　究

（1）研究の方向

独自性のある研究及び地域課題解決に役立つ研究の推進
創造的復興及び防災･減災に関する研究の推進

（2）研究の支援

組織的な研究支援

3　地域貢献

(1) 官民連携によるシンクタンク機能の充実･強化

(2) 地域産業に関する共同研究等及び研究シーズの活用

(3) 生涯学習と社会人の専門的職業能力開発支援の充実

4　国際交流

(1) 学生の国際交流の推進、グローバル化に対応した教育研究環境の整備

(2) 海外大学との研究者交流･共同研究等の推進

Ⅱ　業務運営の改善･効率化

1　大学運営の改善
柔軟かつ機動的な大学運営の推進

2　教育研究組織の見直し
教育研究組織のあり方の不断の検討

3　人事
教職員の能力開発、適正な人事･評価

4　事務等の効率化･合理化
事務の簡素化･効率化の推進

Ⅲ　財務内容の改善

1　自己収入の増加
授業料や外部教育研究資金等の自己収入の確保

2　経費の抑制
経費節減等の取組

Ⅳ　自己点検･評価及び情報提供

1　評価の充実
組織的なマネジメントサイクルの充実

2　情報公開、情報発信等の推進
積極的な情報公開と情報発信

Ⅴ　その他業務運営

1　施設設備の整備･活用等
施設設備の適正管理･計画的改修、施設設備の有効活用

2　安全管理

(1) 情報管理･リスク管理の徹底

(2) 防災対策強化、事業継続計画(BCP)の策定

(3) 教職員の心身の健康保持

3　人権
人権教育･啓発の推進